



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

5
2013
MAY

5月10日発行
第3巻 第11号 通巻30号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 ルカによる福音書10章37節

そこで、イエスは言われた。
「行って、あなたも同じようにしなさい。」

クラブ会長主題：明日も笑顔で ～全てのことが 意味のあること～ クラブ会長：藤井隆

国際会長主題："Be the light of the world" "世を照らす光となろう"

国際会長：Philip Mathai (インド)

アジアエリア会長主題："Years bring wisdom" "歳月はY'sをワイズ(賢者)にする"

アジア会長：Oliver Wu (台湾)

西日本区理事主題："先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で" 西日本区理事：成瀬晃三

京都部部長主題：『出あい』『ふれあい』『磨きあい』京都部部長：船木順司(京都トップス)



「YMCAサービス・ユース事業委員長を務めて」

YMCAサービス・ユース事業委員会 委員長 西村 寛子

今期、Y'サ委員長を務めさせていただき、改めてY'サ事業の多さを実感した。

自クラブでどのプログラムと取り組むべきか等、十分に検討してから取り掛かる必要性を感じた。

しかしながらそれ以前に、期の新しい我がクラブとしては会員全員にY'サ事業の内容の理解を徹底することが必要となる。一つ一つの事業に参加し関わることでしか本来の事業の意味合いや趣旨が見えてこない。

会員一人ひとりが時間的な問題でなかなか参加が難しいと言っているといつまで経ってもクラブとして本当の意味でY'サ事業に取り組めないのではないかと思う。その意味合いから今期は出来るだけ多くの事業に取り組むこととして、会員の参加協力を呼びかけてきた。

YMCA主宰の事業に積極的に参加呼びかけをし、加えて自クラブ独自の活動を通してY'サ事業に貢献してきたつもりである。

一年間の活動を通して少しでもY'サ事業に理解を持っていたただけであろうか?

今期の京都部Y'サ方針に沿ってユース支援を中心にすえ、ZEROとして陶板名画の庭にてのチャリティーイベントの開催や支援グッズの製作販売等を通して10万円をGCS(グローバルコミュニティスタディー)プログラムに寄付することが出来た。ZEROらしい活動が

結実したと嬉しく思う。

また、子供たちがサマーキャンプに集うサバエキャンプ場にYMCAの要請を受け、日陰棚の製作にも取り組んだ。冬の材木伐採・皮むきに始まり、真夏日の組立作業まで多くの労力を費やし先日完成を見た。この日陰棚の下で子供たちの笑顔がはじけることが待ち遠しい。

ワイズメンズクラブのような奉仕団体に所属することは、色々な情報を得て勉強し自己研鑽をする場を得ることであることは言うまでもないが、自分たちの必要とされるテリトリーの中での実働奉仕が無くては意味が無いと私は思う。一人では出来ないことが、また自分の領域や知識だけでは出来ないことが、クラブの仲間と協力することで実現できる。これこそがワイズの醍醐味であるように思う。自分の所属している委員会の事業に参加することはもちろん、他の事業委員会の事業プログラムにも是非積極的に時間を作って参加していくことが、現在の人数のZEROクラブにとってはとても必要なことに思われる。どの事業でも担当委員長や委員そして三役さんにばかり負担がかからぬよう、もっと皆で協働できるクラブにならねばと思う。

担当三役の高倉書記を始め会員の協力のおかげで何とか無事に期初の事業目標が達成できたことを心から嬉しく思い感謝したい。一年間ありがとうございました。

追記:6月23日第16回西日本区大会においてYMCAサービス・ユース事業部門で優秀賞の表彰を受けました! 感謝!

新役員研修会

平成25年4月4日

平成25年4月4日(木)19時半から京都料理 立神(たてがみ)にて第4期新役員研修会が行われました。竹園会長からの挨拶から始まり、新三役、新委員長が紹介されました。

会長主題・方針が発表され、会長及び三役からZEROクラブに対する熱い気持ちが伝わってきました。

会長主題は「何事にもチャレンジを!!」第4期が楽しみです。得にドライバー委員がどのような例会を展開してくれるか、田中光一ワイズの動きが楽しみです。

熊本



サバエワーク

平成25年4月7日

4月7日は結局竹園さんと二人でワーク行ってきました。お昼前には晴れ間ものぞき、お弁当作ってピクニック気分でした♪
でも、サバエに到着する頃には再び雨(T_T) コンクリートを練るのも少しやらせてもらいましたが、役立たず....
基礎の穴に入れたコンクリートを平らにする作業をしました。

穴底を水平にコテでならすのは結構むずかしかったけど、終わる頃には上手になったと自己満足。
雨のせい、私の役立たずのせい、基礎の基礎ぐらいしかできませんでしたが、竹園さんとのデート楽しんできました～♪
4月21日はみんなで行きたいな～!

高倉英理



4月第1例会「メンバースピーチ」

平成25年4月11日

本日の例会は久々の?メンバースピーチでした。
スピーカーは前会長の高倉ワイズ。
ZEROクラブに対しての思いなどを聞かせていただけました。
親クラブでもあるTOBEクラブ入会から、ワイズメンズクラブのメンバーとして携わってこられ、今まで知らなかった事なども聞きました。まだまだ誕生して間もないZEROクラブではありますが、このクラブに高倉ワイズのような経験豊富で頼れるメンバーがおられるという事は、本当に心強いと改めて思いました。
頼りすぎな面が否めませんが。。。
新しいメンバーももっとも自分の色を出して、ZEROクラブを盛り上げていかなくては!と思いました。



東日本大震災復興支援チャリティーイベント「大人と子供のための読みきかせの会」公演 in Kyoto

平成25年4月13日

京都YMCAが、2013年4月13日(土)に京都ノートルダム女子大学との共催事業として、上記チャリティー公演を京都ノートルダム女子大学のホールで開催し、京都ZEROクラブでは会場設営などのサポートを実施しました。

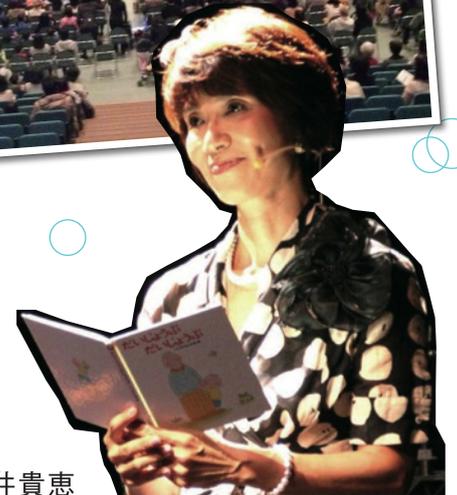
当日は大人・子ども合わせて約400名以上の市民が参加する盛大な会になりました。

この公演は、震災後2年経った今なお再建の途上である東日本大震災の被災地を忘れないようにしようという趣旨で、被災地の岩手県宮古市や山田町でYMCAとともに読みきかせの公演を行ってこられた女優の中井貴恵さんが代表の絵本の読み聞かせの会をお招きし開催されたものです。当日は京都YMCAや全国のYMCAが行ってきた震災の被災地支援活動のパネル展示も行われました。

演目は、被災地で行われたものと同じ「だいじょうぶだいじょうぶ」と「おおきなかぶ」の2つで、大型絵本やパネルシアターを用いて朗読され、ピアノやお箏、尺八の演奏が効果的に用いられた楽しいもの。来場した子どもたちだけでなく大人も舞台と会場とのやり取りを楽しんでいました。今回の公演が、集まったみなさんにとって、遠い空の下のお友達のことを思い起こす機会になったとすれば嬉しいです。

最後には会場の全員で東日本復興支援ソング「花は咲く」を歌いました。当日、募金箱が設置され、東日本震災救援復興募金として189,700円が集まりましたことを合わせて報告いたします。

宇佐美 賢一



朗読者:中井貴恵

4月第2例会「ゲストスピーカー例会」

平成25年4月25日

本日の例会は、講師に浅野潤子様((株)センチュリー&カンパニー京都営業所所長)をお迎えし、「百貨店よもやま話」をお聞かせ頂きました。

普段は一般ユーザーである我々が知る事のない、裏話がたくさん聞けて楽しかったです!

中でも隠語?の話はとても興味深いものでした。

お客様にはわからないように百貨店スタッフにだけ物事を伝える為に、よく考えられているなあ〜と感心しっぱなしでした。

この日から以降、百貨店の店内アナウンスにやたらと耳をすまし、どんな事が今伝えられているのだろうと探るようにもなりました(笑)こんなお話が聞けるのも、ZEROクラブだけ!!

波多野守一



サバエワーク

平成25年4月21日

心配してお天気もまずまず。

井上、宇佐美&コメット、岸田&ゲスト住井さん、熊本、佐古田&ファミリー、澤井、竹園、西村、宮越、高倉に林監督の学生さん(片岡さんと大畑さん)が参加、総勢18名となりました。

前回4/7の次の日に竹園さん1人で基礎のコンクリートをすませてくれたので、主力メンバーは柱建て、他は檜の皮むきを頑張りました。

昼食はBBQ、ご飯は飯盒で炊きました。簡易のベンチがひっくり返ってこけた澤井さん、一緒にひっくり返ったご飯の心配しかないメンバーに憤慨していました(^_^;)

昼食後も一がんばり、無事柱建ても完了。お疲れ様でした。人数多いと楽しさも倍増でした!

高倉 英理



ハッピーアワー

平成25年4月23日

山田社長の「一度来てみたら?!楽しい、熱い人いっぱいいるで!」の一言で何も分からないまま定例会に参加させて頂きました。第一印象は、右も左も分からずおろおろしてた私に、気軽に声掛け頂いたり、名刺交換頂いたりとの始めよりリラックスでき、とてもアットホームな感じを受けました。

会が進んでいくうちに、ボランティア精神があり、人と人の縁を大切にしている方々の集まりであると、すぐ実感できました。

また、色々な業種の方がメンバーでおられましたので、様々な道のプロと知り合え、相談できるという事は、今後私の仕事(ライフプランナー)としても力強い見方になってもらえるという点では大変将来性を感じました。

ハッピーアワーでは、お酒が入るという事もあり、定例会とまた雰囲気も変わり皆さんのざっくばらんな楽しい話も聞けて盛り上がりました。

ただその中でもワイズメンズの活動に関して深く、熱く語って頂ける場面もあり大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。

38歳で何もかも未熟な私ですが、ワイズメンズにお世話になり

公私とも人間力を高めていければと思っております。

ありがとうございました。

石倉 直人



YYフォーラム

平成25年4月28日

今年も4月28日にリトリートセンターで夜桜フェスタに参加できました。

今回はYYYフォーラムにも参加してみたかったので準備もし、フォーラムにも参加しました。

最初にワイズメンズクラブの目的、歴史の話を聞いて、次にYMCAとの関わりの話を聞きました。その中で一つ二つ挙げたいと思います。ワイズメンズクラブはどこで作られたか？

イギリスロンドンでYMCAが出来た。YMCAをアメリカのオハイオ州トレドへ持っていきワイズメンズクラブが出来た。ワイズメンズクラブもランチョンクラブの一つですが、ランチョンとはランチを食べながらと言ったところからランチョンクラブとついた。また、ワイズメンとは言いますと『Yの人』と言ったところからY,sメンとなったそうです。

どうやって日本にやってきたかと言いますと、奈良つたえさんと言う人がアメリカからもってきた。その奈良つたえさんは生涯をワイズの為に尽くした主事さんだそうです。



後はリーダー研修会での報告、国内外での研修内容やコミュニケーションの取り方などいろいろ苦労したことなどの話がありました。

この話は、毎年報告内容や地域、国が違うので是非とも参加して聞きに参加してみてください。

以上です、なかなか楽しかったです。

その後はひたすら夜桜フェスタで食べる食べるのお腹一杯でした。

竹園憲二

夜桜フェスタ

平成25年4月28日

ZEROクラブの今回の屋台は石窯で焼くナンと河村シェフ特製カレー、いつものピザより楽出来るかなという目論見はみごとにはずれました。小麦粉をこねて、発酵させ、10等分にしてのぼして焼くが、200枚となると他の屋台を見てまわる余裕もないほどでした。

おかげさまで、大好評、早い時間に売り切れました。河村シェフ特製カレーのおいしさが大きかったと思いますが、頑張りました！メネ・コメ・ゲストを含め総勢17名のご参加でした。

ご協力ありがとうございましたm(_ _)m

高倉英理

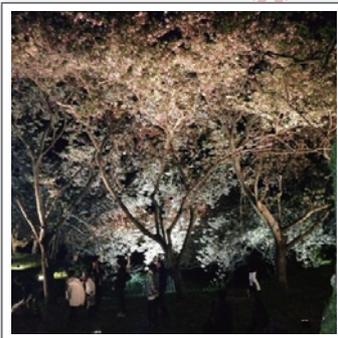
以下、京都YMCAリトリートセンターFBより抜粋

4月28日(日)夜桜フェスタを開催いたしました。

地元関係者、YMCA会員およびご家族など、大人302名、子ども56名の合計358名の方に、ご来場いただきました。

会場では、YMCAを支援しながら、奉仕活動を行っている17つのワイズメンズクラブ出店の食べ物屋台、作業所の作品販売が出店され、多くの方でにぎわいました。ステージでは、沖縄民謡、歌と似顔絵のコラボレーションパフォーマンスなどで、子どもから大人までが時には踊って楽しみました。

例年より早い開花で心配していた八重桜も、なんとか残り、ライトアップされた桜を見ながら、来場者のみなさんは、交流のひとときを過ごしました。





私たち京都ZEROワイズメンズクラブでは、YMCA石巻支援センターと共同で、石巻市立蛇田小学校さんへ椅子の座布団として普段つかえる防災ずきんを寄贈させていただきました。現地の小学校の校長先生からYMCA石巻支援センターに相談があり、これをうけてZEROクラブで資金面でのサポートをさせていただくことになったものです。私は京都YMCAのボランティアビューロー専門委員なのですが、京都からの震災ボランティア派遣を計画・実施する際に、現地のアレンジや宿泊で石巻支援センターさんに2回お世話になりました。そのつながりの中でこういった現地の取り組みと一緒に参加できたことを嬉しく思います。いろいろな面で全国のYMCAとワイズメンズクラブでは被災地のサポートを続けていますが、今後も、「人と人をつなぐ」あたたかい取り組みをZEROクラブでも続けていければと思います。

宇佐美 賢一



ちゃんとして 母ちゃん!

絵・文 タカクラミエ

「ああ、いつかは……」
あらゆることが上手にちゃん
とできない。約束の時間には、
2分遅れる。漢字の読み方が恐
ろしく自己流だ。出した物は元
にしまえず、明日やれることは
明日やりたい。

そんな自分が「母親」という
ものを果たしてやれるものだろ
うかと、思いながらも母親にな
り、もう15年もたってしまった。
町内会とかPTAとか、想像す
るだけで恐ろしかった「地域社

会一も、参加してみれば、別に
難題難題がいるワケではなく、
結構楽しかったりもするのだ。
だからといって、立派な大人で
ござい、と胸を張れるほどには
なっていないのだが……。
そんなこんなで、子どもは今
や中3と小6。小さな失敗を膨
大に積み重ねながら、なんとか
やってきた育児の日々を、元書店員のラ
イター、タカクラが
漫画とコラムでつづ
ります。何の手に
もならないけれど、
小さく息を吐き、ク
スツと笑っていた
ければ何よりござ
います。ああ、いつ
かは、ちゃんとし
たい。

毎日新聞より転載



HAPPY BIRTHDAY!

3日 竹園 憲二 14日 波多野 守一
5日 田中 光一 28日 石飛 智憲
9日 石田 有美



HAPPY ANNIVERSARY!

2日 西村寛子&博 14日 宮越寛&里恵
3日 山田維久仁&佳奈子 30日 藤井隆&久美
5日 加藤俊明&圭子

〈強調月間〉5月 LT・Leader-Training

■4月例会出席

第1例会		第2例会	
メンバー	16/24名	メンバー	13/24名
メネット	1名	メネット	0名
コメット	3名	コメット	0名
ゲスト	1名	ゲスト	1名
月間出席者数 21名/24名		月間出席率 87.5%	

■TOF・CS・FF

TOF 0 pt
CS 0 pt
FF 0 pt

■ニコニコ

4月 6,000円
累計 45,000円

■ファンド

4月 0円
累計 333,280円

会長 藤井隆
副会長 竹園憲二
河村栄二
書記 井上晴雄
書記 高倉英理
会計 熊本祐滉